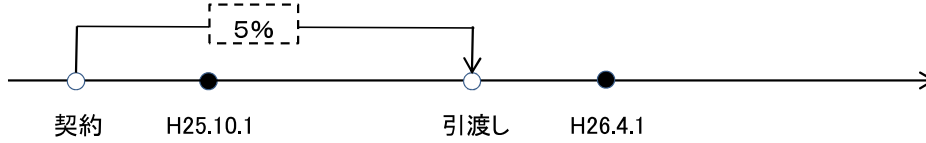


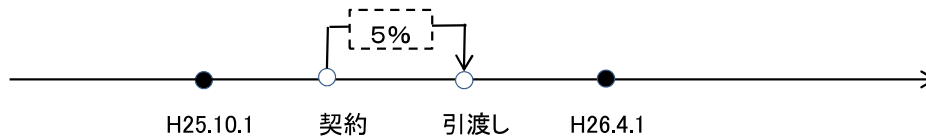
工事請負契約等に係る消費税の経過措置等の概要

1. 経過措置の基本的パターン

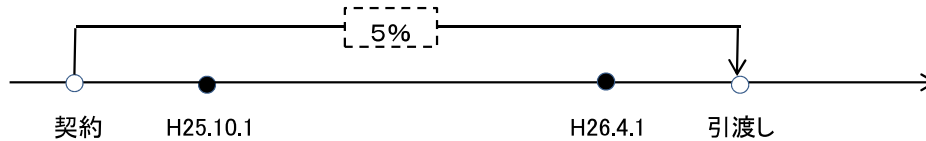
- ① H25.10.1前に契約, H26.4.1前に引渡し→5%



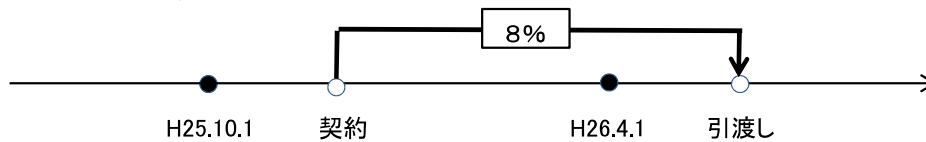
- ② H25.10.1以後に契約, H26.4.1前に引渡し→5%



- ③ H25.10.1前に契約, H26.4.1以後に引渡し→5%

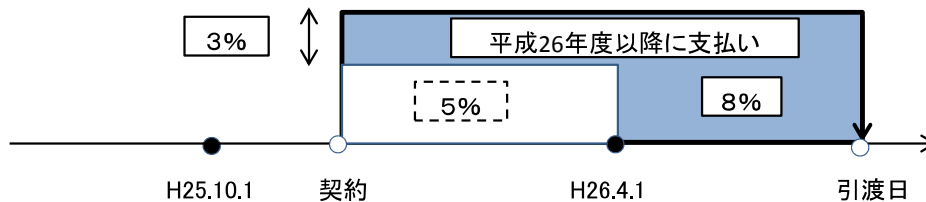


- ④ H25.10.1以後に契約, H26.4.1以後に引渡し→8%

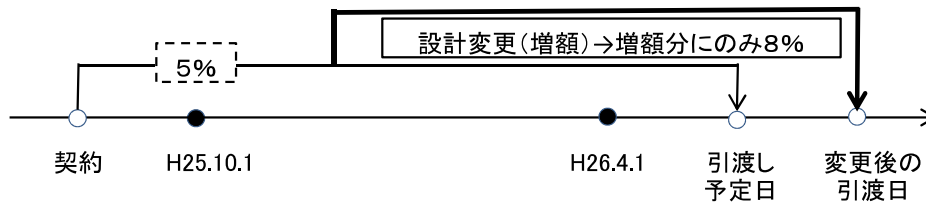


2. 経過的な請負工事等に関する取扱い

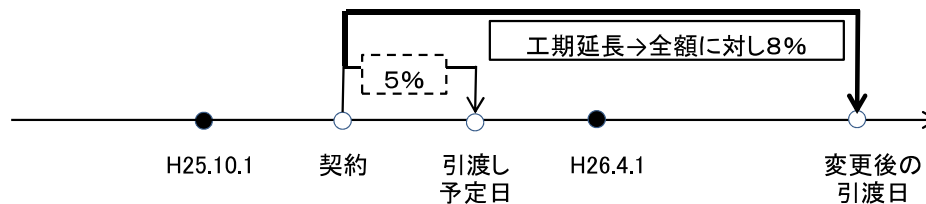
- ⑤ 債務負担行為でH25.10.1以後に契約する場合
平成25年度の前金・部分払いについては、消費税及び地方消費税の増加分を含まずに支払う。
(消費税及び地方消費税の増加分は完成時に支払う。)



- ⑥ ③でH25.10.1以後に行われる設計変更に伴い、請負代金額等を増額する場合



- ⑦ 繰越の場合(②で遅延により引渡し日がH26.4.1以後になる場合)



※ただし、請負代金額等を変更するのは、工期の延長が建設工事請負契約書第19条から第21条までの規定による場合等、工期等の延長が受注者の責に帰すことができない事由によりなされる場合とする。